

2016年度冬期 広島大学日本語・日本文化特別研修（台湾）募集要項

広島大学国際センター

各位

日頃より広島大学との交流に御尽力いただいておりますことに深く感謝申し上げます。

この度、広島大学国際センターでは、日台の相互理解を促進する人材育成の一環として、2016年度冬期広島大学日本語・日本文化特別研修を実施致します。貴学において本研修に参加いただける学生様がおられましたら、是非ともご推薦賜りたく、御案内申し上げます。

なお、誠に勝手ではございますが、ご推薦いただきました学生様の参加の可否につきましては広島大学が決定することをご了承ください。

記

1. 名称： 2016年度冬期 広島大学日本語・日本文化特別研修（台湾）
2. 実施場所： 広島大学東広島キャンパス及び周辺・広島市内等
3. 日程： 2017年1月14日（土）来日～1月27日（金）離日
(別添日程表(案)をご参照ください。但し、日程は今後多少変更する可能性があります。)
4. 宿舎： 広島大学池の上学生宿舎（学内）、広島大学山中会館（学内）、ひろしま国際プラザ（学外）のいずれかを予定。
5. 費用：
広島大学に支払うもの(A)+(B)：(A)研修費 80,000日本円 (B)宿舎費 約30,000日本円
(A)研修費には、東広島市歴史文化研修(半日)、宮島・錦帯橋歴史文化研修(一日)、広島市歴史文化平和研修(一日)、京都歴史文化研修(一泊二日)、広島空港までの送迎費用を含みます。
別に各自で支払うもの：(1)往復航空運賃、(2)食費、(3)海外旅行保険料、個人的な交通費やお土産代など。
※今回日本学生支援機構奨学金は支給されません。
6. 対象学生：
 - (1) 台湾の大学の正規課程に在籍し日本語・日本文化を学んでいる方
 - (2) 一年程度以上の日本語学習歴のある方
 - (3) 海外旅行保険に加入できる方
7. 募集人数： 30名程度 (応募多数の場合は選考することがあります。)

8. 修了証書と成績証明書： 修了証書と成績証明書を交付

9. 申込み方法・締切り・問い合わせ先など

(1) (a)から(e)を取りまとめの上、kokusai-group@office.hiroshima-u.ac.jp まで添付書類でお送り下さい。

(a)推薦名簿（推薦教員作成）*

(b)参加申込書（参加希望学生作成）*

*(a)(b)については、WORD データでお送り下さい。

(c)パスポートのコピー（未取得の場合は後日提出）

(d)顔写真（一ヶ月以内に撮影したものを電子ファイルに添付してください。）

(e)成績証明書（英文あるいは中文で前年度の全科目の成績が記載されているもの）

(2) 募集締切：2016年11月21日（月）

(3) 申込み・問合せ先

広島大学国際室国際部国際交流グループ

739-8511 広島県東広島市鏡山 1-3-2

崔 明福 (cui mingfu)

電話番号：082-424-4550

kokusai-group@office.hiroshima-u.ac.jp

※受付後 3 日以内に受領確認のメールを送ります。返信がない場合は、お問い合わせください。

(別添)

2016年度冬期広島大学日本語・日本文化特別研修(台湾) 日程表(案)

※日程は都合により変更する場合があります。確定版は、改めて来日するまでに送付します。

日	曜日	午前					午後					宿泊施設	
		一限	休憩	二限	昼休憩	三限	休憩	四限	休憩	五限			
		08:45-10:15		10:30-12:00	12:00-12:50	12:50-14:20		14:35-16:05		16:20-17:50			
1月14日	土	来日 CI112 桃園国際空港発16:55 広島空港着20:15											広島大学池の上学生宿舎／山中会館／ひろしま国際プラザ(予定)
1月15日	日	開講式・オリエンテーション	宮島・錦帯橋歴史文化研修										
1月16日	月	日本語	日本文化		学生交流・相互学習	学生交流・相互学習							
1月17日	火	日本語	日本文化	東広島市歴史文化研修									
1月18日	水	日本語	日本文化		学生交流・相互学習	学生交流・相互学習							
1月19日	木	広島市歴史文化平和研修 予定見学先: 平和記念資料館(原爆資料館)、原爆ドーム、マツダ自動車、お好み焼き体験											
1月20日	金	日本語	日本文化	留学説明会・研究室訪問									
1月21日	土	日本語	日本文化		学生交流・相互学習	学生交流・相互学習							
1月22日	日	京都歴史文化研修 予定見学先: 金閣寺、銀閣寺、清水寺、平安神宮、北野天満宮、京都御所 生け花体験(池坊)・六角堂、和菓子作り体験											
1月23日	月												
1月24日	火	休日											
1月25日	水	日本語	日本文化		学生交流・相互学習	学生交流・相互学習							
1月26日	木	日本語	日本文化	成果発表会				修了式	送別会				
1月27日	金	離日 CI113 広島空港発9:00 桃園国際空港着10:50											

2016年度冬期 広島大学日本語・日本文化特別研修 (台湾) 実施予定授業 学生交流・相互学習内容 概要

注意： (1) 以下の授業を実施する予定です。すべての講義が実施されるわけではありません。また講師の日程等により別の授業を実施する場合もあります。
 (2) 授業内容は変更する場合があります。
 (3) 参加者の日本語能力に応じて、この他に「初級日本語」のクラスを添った授業と同じ時間に設ける予定です。いずれを受講するかは研修生の希望によります。初級日本語クラスを選択した場合は添の授業を受けることはできません。
 (※の授業は、十分に理解するために日本語能力試験2級以上程度の、ある程度理解するためにTOEFL以上程度の日本語能力を必要とします。しかし、それ以下の日本語能力の研修生も受講しても構いません。)

※	中川 正弘 教授 (国際センター)	日本語と文法の記号学 外国人の使う日本語と日本人の使う日本語がどこで違っているか、間違いの例や外国人からもらった質問を例に解説します。
※	佐藤 暢治 教授 (北京研究センター)	教室では習わない日本語 知っておくと、何かの役に立つ日本語の表現について学びます。
	本田 義央 教授 (国際センター)	新聞の日本語 日本語の新聞を使って色々な日本語を学びます。
	本田 義央 教授 (国際センター)	日本語の驚の驚え方 日本語の驚のかげえ方、物のかげえ方を学びます。
※	深見 兼孝 准教授 (国際センター)	現代日本語の受け身と使役 現代日本語の受け身と使役から見た現代日本語の特徴を明らかにします。
※	高水 茂 教授 (文学研究科)	日本語の敬語 現代日本語の敬語表現について概説する。尊敬語、謙譲語、丁寧語の特徴について説明します。
	石原 清也 准教授 (国際センター)	日本語音声学・音韻論 日本語の中で、どのような音が使われているか、また、どのような規則があるかについて解説します。
※	田村 泰男 准教授 (国際センター)	現代日本語の語彙 現代日本語の特徴を付ける語彙について概説し、併せてその用例についての解説を行います。本講義においては以下の項目を取り扱います。 1) 色彩語 2) 擬音語・擬態語 3) 若者語 4) 外来語
	本田 義央 教授 (国際センター)	東広島市の歴史と文化 みなさんが二週間滞在する東広島市は、広島県のほぼ中央に位置し、古い時期から栄えた土地です。見学する三ツ城古墳、国分寺や酒蔵などを中心に日本の歴史と文化を学びましょう。
※	堀田 泰司 教授 (国際センター)	日本の大学の現状と未来 アジアの大学は今、めまぐるしく発展しており、日本の大学は国際競争の中で、様々な改革を迫られています。この講義では、そうした現状と未来の大学像を紹介いたします。
	小倉 亜紗美 助教 (平和科学研究センター)	風呂敷と日本人の暮らし 風呂敷の由来と、それが使われ始めた江戸時代の暮らしについて紹介し、資源を有効に使うことの大切さを伝えます。また、風呂敷の色や柄の意味について伝え、最後に実際に風呂敷の包みを体験してもらいます。
※	倉川 晋 名誉教授 (国際センター)	日本の絵画-巻物の世界 第1部では、18世紀ヨーロッパの元祖「鳥獣戯画」中巻を画像をとおして学びます。
	ハレレー 静代 日本折紙協会認定講師 (国際センター)	折り紙文化 みなさんがよく知っている「折り紙」に代表される折り紙ですが、この授業では伝統的な折り紙とは少し違った折り紙を体験してもらいます。この季節ならではの作品を折ってみましょう。
	白々 隆雄 広島大学アニメーションセンター ディレクター兼部長 (現広島電機)	アニメ文化論 アニメは日本が世界に発信する現代日本文化の代表であり、日本のアニメ文化をコンテンツ産業と作品世界という二つの観点から論じることにより、アニメ文化を分析的かつ総合的に理解する方法を学びます。
	瀬部 和彦 名誉教授 (国際センター)	日本の伝統スポーツと礼-武術から武道へ(剣道の歴史あり) - 「柔道」、「剣道」、「空手道」の呼称には「道」の共通部分があります。これは、日本文化を代表する「華道」、「書道」にも共通の思想的背景があります。スポーツと「礼」の視点から剣道について学びます。
※	相松 武美 准教授 (国際センター)	日本社会と国際的視野からのジェンダー・異文化理解 日本社会における家制度や国際結婚に関する法律の変遷について、国際社会とジェンダー理論の視点から考察します。また、異文化理解に関する理論にも触れつつグローバル社会について考えます。
※	堀田 泰司 教授 (国際センター)	日本の大学、アジアの大学 アジアの大学は今、めまぐるしく発展しており、日本の大学は国際競争の中で、様々な改革を迫られています。この講義では、そうした現状と未来の大学像を紹介いたします。
	中矢 礼美 准教授 (国際協力研究科)	日本の平和と平和教育 各国における「平和」概念・イメージの違い、平和学における「平和」の定義、日本は平和な国か？日本の若者の「平和意識」、日本における「平和教育」(※反戦・反核教育の特徴、*社会科学・公民科における地域市民育成教育) 自国の日本の平和と平和教育に関する比較考察を行います。
※	山野 幸 教授 (平和科学研究センター)	原爆被害の概要：物理的破壊、身体的傷害、被爆者支援施策 異なる原爆の特徴である「原爆後障害」とはいったい何なのか、これらについてわかりやすく講義します。また、被害者である原爆被災者への援護施策について概説します。

日本文化

広島大学の学生との学生交流・相互学習期間のテーマ・内容の予定

- (1) 日本と台湾の学生生活
- (2) 広島市歴史文化平和研修の見学先についての事前学習
- (3) 宮島・錦帯橋歴史文化研修の見学先についての事前学習
- (4) 京都歴史文化研修の見学先についての事前学習
- (5) 日本の遊び(百人一首やいるはかるた)
- (6) 日本語の遊び(しりとりや早口言葉など)
- (7) 日本語の歌(日本語の歌を歌う)
- (8) 自慢したこと
- (9) 日本の文化と台湾の文化
- (10) 成果発表準備
など

2016年度冬期 広島大学日本語・日本文化特別研修（台湾）参加申込書

(カタカナ)				顔写真
氏名	拼音氏名：			
生年月日	年 月 日	性別	男 女	
所属大学	学部・学科	学年		
本人の住所 (自宅/寮の住所)	住所〒			
	電話番号			
	E-mail			
緊急連絡先	氏名			
	続柄			
	住所〒			
	電話番号			
	E-mail			
パスポート番号	(未取得の方は記入不要。取得後、送付してください。顔写真のページの写しを添付してください。)			
日本語能力試験結果	() 級			未受験
日本語学習歴	() 年 () カ月			
日本語能力(自己診断)	初級		中級	上級
来日経験の有無	有(場所・在日期间：)			無
宗教・信条のために食べない食品				
アレルギーなどの理由で食べられない食品				
嫌いな食品・食べ物				
利き手	左		右	
研修プログラムで配慮が必要なことがあれば書いてください(内容によっては対応できないこともあります)。				
将来大学院に進学する場合、関心がある研究分野あるいは学科について書いてください(既に大学院生の場合は、現在の研究分野を書いてください)。				
日本でも使える携帯電話の有無(有の場合、番号を書いてください)。	有()			無

広島大学での研修への抱負（自分で日本語100字～800字程度で記入）。

